

## 研究課題名「周術期の瞳孔異常所見に対する研究」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2018年1月1日～2021年8月31日までに当院で全身麻酔を受けられた、又は全身麻酔後に外科系集中治療部門に入室された方のうち、瞳孔異常所見を来した症例

### 2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：周術期における瞳孔の異常所見の疫学、転帰を明らかにします。

方法：手術部門、重症部門記録、電子カルテを用いて周術期で瞳孔に異常所見を来した症例を抽出し、転帰を検討します。

研究期間：実施承認日から2023年12月31日です。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者背景（年齢、性別、合併症等）、手術・麻酔、集中治療内容、瞳孔径、瞳孔異常に対する介入、転帰等

試料：無し

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院麻酔科 教授 西脇公俊

住所：〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話：052-744-2340